



平成29年11月14日

各 位

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 代表者 代表取締役社長 藤岡 宣隆
 (コード番号 4234)
 問合せ先責任者 経理部長 近江 剛
 (TEL 03-3241-5702)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,200	1,180	1,180	814	74.17
今回修正予想(B)	33,200	1,270	1,200	828	75.45
増減額(B-A)	△1,000	90	20	14	
増減率(%)	△2.9	7.6	1.7	1.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	31,702	1,394	1,460	992	90.43

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,800	1,170	807	75.53
今回修正予想(B)	29,300	1,420	980	89.30
増減額(B-A)	△500	250	173	
増減率(%)	△1.7	21.4	21.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	27,989	1,430	1,022	93.19

修正の理由

(個別)

売上高については、主に軽包装材料セグメントにおける販売計画未達により、前回予想値よりも僅かに減少する見通しですが、利益面については、機能性材料セグメントにおける設備稼働率改善によって原価低減が見込まれることから、前回予想値よりも増益となる見通しとなりました。

(連結)

売上高については、個別での減収に加え、連結子会社においても販売計画未達となり、前回予想値よりも減少する見通しとなりました。利益面については、連結子会社が減益となる他、中国の関連会社においても事業計画の進捗遅延に伴う損失拡大が見込まれておりますが、個別において増益が見込まれることから、前回予想値よりも営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ増益の見通しとなりました。

以上により業績予想を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上